連載コラム

国際交流員の活動日誌 vol.21

国際交流員として日々奮闘するシャネンとトニー。市民が身近に英語に触れることができる環境づくりを目指し、取り組んでいる内容やアメリカの文化についてお伝えします。

クリスマスのイルミネーション

Christmas Lights

アメリカのクリスマスは、11月の第4木曜日の「サンクスギビングデー」という感謝祭の日の後から始まります。この日はブラックフライデーと呼ばれ、多くの人は仕事が休みで、お店では1年間の最大安売りが行われます。多くの家庭では、お母さんはクリスマスの買い物に出かけ、お父さんはイルミネーションの電球を家の外に付けることで忙しくなります。

日本でも、冬になるとあちこちでイルミネーションを見かけますね。特に大きな都市の商店街のイルミネーションが有名だと思います。アメリカでは、都市の中心よりも、町外れの住宅のイルミネーションが素晴らしいです。日本のクリスマスは、恋人と過ごす日になっていますが、欧米では、家族と過ごす祭日なのです。私は子供の頃、クリスマスのイルミネーションを家族でよく見に行きました。家族全員で1台の車に乗って、キラキラに光っているイルミネーションを見ながら近所を回ったことが懐かしい思い出です。

初めて来日した後、懐かしいイルミネーションが日本でも楽しめるように自分のアパートのバルコニーに飾ってみました。しかし、日本のアパートは窓が大きいので、イルミネーションの光でアパートの室内がまぶしくて、あまり眠れなかったのです。電気代が高くなるし、最近は飾っていないので、イルミネーションは都市の専門家に任せたいと思います。

今年の冬、皆さんもぜひ家族で日本のイルミネーションを楽しんでください！

（トニー）

★Revere Information

姉妹都市リヴィア市の情報をお届けします

Saint Anthony's Church（聖アンソニーの教会）

1920年代、何千人ものイタリア人移民がリヴィア市に住んでいました。

イタリア系移民がさらに増加し、もともとリヴィア市にあった教会では、収容することができなくなりました。新しい移民者を収容するための新しい場所が必要だったので、聖アンソニーの教会が建設されました。この教会の大きな特徴のひとつは、クリストファー・コロンブスの像です。教会は1943年に完成しましたが、いまだこの地域で最大の建築物のひとつです！（シャネン）

※このスペースは有料広告です。詳しくは、秘書広報課（☎575-1113）にお問い合わせください。